

産業宣教メッセージ:OMC時代の伝道者の生活の体験 (45)「カウンセリ ング治癒の専門家」	聖日1講:ヨハネのバプテスマ (使18:24-28)	聖日2講:聖霊のバプテスマ (使19:1-7)	伝道学:伝道者の生活の体験 (45)「伝道者のうまくいかない部分の治癒」(使 1:1)
<p><b>1. 自分が分かっていないことをいやしなさい</b></p> <p>(1) 創3:1-20 (体質と性格) (2) 創6:1-20 (習慣と墮落) (3) 創11:1-8 (動機と世の欲望)</p> <p><b>2. 隠れている問題をいやしなさい</b></p> <p>(1) 使13:1-12 (家系と霊的問題) (2) 使16:16-18 (雰囲気と霊的問題) (3) 使19:8-20 (文化と霊的問題)</p> <p><b>3. うまくいかない部分をいやしなさい</b></p> <p>(1) ヨハ8:44 (運命、絆、絆) (2) 出20:1-5 (古い霊的問題の原因を教えなければならぬ) (3) マタ11:28 (隠れた霊的問題、傷、過去のいやし) (4) 使8:4-8 (病気のいやし) (5) ルカ16:19-31 (背景のいやし) (6) マタ27:25 (家庭環境のいやし)</p>	<p><b>* 序論</b></p> <p>▲ヨハネのバプテスマは何か。みなさんがバプテスマを受けられたの をヨハネのバプテスマと言う。聖霊のバプテスマは、マルコの屋上 の間で起きたバプテスマを言う。二つともとても重要だ。神学的には、 今、私たちがバプテスマを受けるのを目に見るからといって目に見 える教会、有形教会と言う。そして、聖霊を受けて救われることは目 に見えないことだと無形教会と言う。</p> <p>▲この教会をサタンはなくそうと、とても多くの挑戦をしたが、結局なく すことができなかった(ローマ、ヒットラー、共産主義、日本神社参拝、無 教会主義、おかしい思想と神学、多元論、WCC…)</p> <p>▲みなさんがどんな答えを今日受けるべきなのか。有形教会はどんな 祝福を持っているのか。</p> <p><b>1.有形教会-神様の重要な内容を含んでいる。</b></p> <p>▲初代教会はこの内容を持っていた。常に記憶しなければならぬ。 みなさんが信仰生活するとき、最も重要な部分、教会のはじまりは、 神様のはじまりだという点だ。私は教会のはじまり、重職者のはじま り、レムナントのはじまりだ。この祝福を必ず味わわなければならぬ。 ない。</p> <p>(1)マタイ16:13-20、キリストを告白する者にくださった祝福を含んでい るうつわが、まさに教会だ。</p> <p>(2)マタイ28:18-20、天と地のすべての権威を持たれたイエス・キリストが 世の終わりまでいつもあなたがたとともにいます。</p> <p>(3)使徒11:1-14、神の国を捜し出す所が教会だ。</p> <p>(4)使徒2:1-47、五つの力が出てきた。</p> <p>(5)使徒11:19-30、世界を生かすアンテオケ教会の祝福を捜し出す所だ。</p> <p><b>2.有形教会-この内容を持って人を生かすのだ。</b></p> <p>▲信仰生活とは、目に見えないことのために目に見ることに投資する ことだ。</p> <p>(1)礼拝 (2)文化 (3)献身、奉仕もするのだ。</p> <p>▲一度だけの人生だ。人生問題のはじまり-創世記3章/6章/11章、根を おろした人生の問題-使徒13章/16章/19章、個人を訪れる未信者6つ の状態、この問題を解決する所が教会だ。</p> <p><b>3.有形教会-教会を通して、私の道三つを見つけない。</b></p> <p>▲今日からマルコの屋上の間で起きた答えをどのように見つけるのか</p> <p>(1)個人折りシステムを作りなさい。 (2)個人霊的システムが出てくるようになる(伝道) (3)個人みことばシステムを握りなさい(天命、召命、使命が起きる)</p> <p><b>* 結論</b></p> <p>▲人々が悩みが多いと言う。福音にあって本当に悩みなさい。最も大き い答えが起きる。絶望も徹底的にすれば希望がある。底まで降りて行 けば上がって来ることができる。福音の中でするまことの悩み、それ も祈りだ。ここで大きい答えが始まる。自分の人生問題を置いて、本 当に悩む人に、神様は最も大きい答えを与えられた。みなさんが今日、 重要な答えを受ける重要なことを捜し出すはじまりになることを希 望する。</p>	<p><b>* 序論-聖霊の満たし(力、答え、みことば成就)→天命</b></p> <p>▲聖霊の満たし-この力を受けていれば、そこで常に答えが出てく る。このときから、ずっとみことばが成就する。いつもあなたとと もにいて約束された。キリストの福音を味わっていれば、答え が見え始める。このときから、ずっと開始になる。神様が私にく ださった天命が見える。これを受ければ、みことばが成就される のが見える。</p> <p>▲使徒18:26、使徒19:3、信じる時に何のバプテスマを受けたか。</p> <p><b>1.マルコの屋上の間で起きた神様の働きを分るか</b></p> <p>(1)イエス様がカルバリ山で勝利されたことを見た弟子たちが集まっ た。</p> <p>1)マタイ28:16-20 2)使徒1:1、イエスがキリストという事実を確認した。</p> <p>(2)この契約を持ってオリブ山に集まった。</p> <p>1)使徒1:3、神の国、神様の民は絶対に滅びない。ユダヤ人は、 必ず滅まされるから、はやく救い出せ。</p> <p>2)使徒1:8、ただ聖霊に満たされれば、力を受けるようになる。</p> <p>(3)マルコの家に降りてきたが、その日の夜に起きた働きだ。</p> <p>1)使徒1:14、ひたすら祈りに専念したのだ。</p> <p>2)使徒2:1-47、五旬節の日になって…</p> <p>▲この力を受けて勉強して、事業して、牧会して、伝道しなさい。</p> <p><b>2.使徒2:10、ローマから来た旅人(プリスキラ夫婦)</b></p> <p>▲上の契約がプリスキラ夫婦にきたから、それをアポロに、また伝 達するのだ。</p> <p>(1)使徒18:1-4、伝道者パウロに会うようになった。新しい事業の場、 新しい伝道現場で会うようになった。</p> <p>(2)使徒18:24-28、アポロのような人物に会うようになった。</p> <p>(3)ロリオン16:19、プリスキラの家がミッションホームになった。</p> <p>(4)ローマ16:3-4、ローマまで福音化することができるように経済力を 注いでくださった。</p> <p><b>3.この奥義がパウロに伝えられた</b></p> <p>(1)ヨハネ14:26、聖霊、助け主があなたがたにすべてのことを教え て、思い出せるようにされる。この体験を、この段階まで必ず行く ことを希望する。</p> <p>ヨハネ15:26、真理の御霊がわたしのことをあかしされる。 ヨハネ16:13、真理の中に導かれ、将来の事を分かるようこさせ られる。</p> <p>ヨハネ20:22、油を注がれて、すべてのことを教えられる。</p> <p>(2)使徒9:15、ダマスコでパウロに伝えられた。使徒11:25-26、使徒 13:1-4、使徒16:6-10、使徒19:1-7、マケドニア、世界現場に出て行 くようになった。</p> <p>(3)使徒19:8-10備えられた弟子、使徒19:11-20大きい奇跡、使徒 19:21、ローマも見なければならぬ。</p> <p><b>* 結論-パウロとプリスキラの出会い</b></p> <p>▲パウロとプリスキラ夫婦との出会いを通して世界を変化させるこ とが起きた。</p> <p>(1)神様は今でもみことばで働いておられて、イエス・キリストの御名 で暗やみの勢力は崩れていて、祈れば今でも聖霊で働かれる。</p> <p>(2)私の天命-4万、40万、1千万-このことをするために重職者時代を 立て起こすのだ。それでレムナントを起こして、世界を生かすの だ。</p> <p>(3)このときから、引き続きみことばに成就しながら未来が見えて、ず っと答えでくる。</p> <p>▲こういう祝福がみなさんにあるようになる。</p>	<p><b>1. 悟る時に答えが始まる</b></p> <p>(1) 使1:1 (過去の罪問題) (2) 使1:3 (今日の選択) (3) 使1:8 (誤っている動機)</p> <p><b>2. 聖い心、大きな心を準備する時に聖霊が働かれる</b></p> <p>(1) 使1:14 (不安、悩み、恐れ) (2) 使2:1-13 (器の広さ、大きさ) (3) 使2:41-42 (理解、誤解、葛藤受容)</p> <p><b>3. 毎日更新する時に世界の門が開かれる</b></p> <p>(1) 使1:14 (2) 使6:1-7 (3) 使11:19 (4) 使13:1 (5) 使16:6-10 (6) 使19:21</p> <p>地域(区域)教材信徒のための仕えること(テサロニケ5:14-15)</p> <p>▲初代エサラム教会の復興の重要な要因の中の一つは、主が見せられた模範のとおり、信徒がお互いの物を共有しながら愛を実践したことでした。こういお互いに仕える ことによって、教会の中にひとりもしも愛し者が出て、孤児と未亡人に救済の手をのぼ して、彼らのめんどろをみることに今となって、教会の中に疎外された者がなかったのです。 このことのために、信徒は自分たちの所有を売って、使徒に出して、使徒はこれを適切 に分配しました(使徒24、45)。こういう美しい仕える姿は、小アジアとマケドニアと ローマ教会にまで広がりました。今日の教会は、まさに初代教会が持った教会本来の兄弟愛 を回復しなければなりません。</p> <p><b>1.仕える姿勢</b></p> <p>(1)兄弟を愛する心仕えることは自己犠牲と労苦なしでは不可能です。こうい労苦や犠牲 は、その根拠がキリストの愛にあります。使徒パウロがテサロニケ教会の信仰をほめ るとき「信仰の働き、愛の労苦、主イエス・キリストへの望みの忍耐」思い詰めていると言 いました(テサロニケ1:3)</p> <p>(2)神様のみことばに従順する信仰-兄弟に仕えるのは、神様が私たちにくださった戒め に従順することです。旧約の二つ目の石の板のみことばは、結局、隣人に対して仕 えることを私たちに語っておられるのです。イエス様は審判の日にある。義人と悪人の分 類について語られながら、羊飼いの羊とヤギを区分するように、彼らを区分すると言わ れました。そしてその基準は、主が御食たときに食べ物を差し上げて、喉が渇くときに飲 み物を差し上げて、旅人であったときに受け入れて、ポロを着たときに裸に探してみたこと にしかって審判されると言われました。羊に分類された者には、その仕事を良しとした とほめて、ヤギに分類された者たちには、このことをしなかったと叱責されました。すると 彼らは一様に、自分たちはそんなことがないと言いました。そのとき主は「あなたがたが 、これらのわたしの兄弟たち、しかも最も美しい者たちのひとりになったのは、わたしに したので、彼らにできなかったのは、わたしにできなかったのです。」と言われました(マタイ 25:31-45)</p> <p><b>2.仕えることの実行</b></p> <p>(1)テサロニケ5章14、15節</p> <p>①怠ける者を戒めること-自分だけ熱心にするのではなく、足りない兄弟を戒めてともに主 の働きに努めるようにしなければなりません。</p> <p>②心が弱い者を励ますこと-教会の中にも心の傷を抱えていたり、多くの心配に捕われた 信徒がいます。彼らを励ますのも私たちの役割です。</p> <p>③力がない者を助けること-霊的に弱い信徒や、経済的に難しい兄弟を助けることをい いかけんがすれば、教会がキリストの愛を無視する結果を招いてよう。</p> <p>④すべての人に対して寛容に仕えること-仕えることは常にすべての人から称賛を受け て、激励を受けるものではありません。ときにはなめたまれ、誤解されたりもします。そのと きでも、耐えて仕える任務を全うしなければなりません。</p> <p>⑤悪く対し復讐せず、にだれにも悪行をうと</p> <p>(2)実行する者になること-ヤコブ2:15、16のみことばは、仕えることはことばですのでは なく、実践することであることを強く語っています。だからか作り出した語ですが、ある 人が天国に行ったところ、人々の手や足からだはななくて、耳と口だけいっばいだった ということです。その理由を調べてみると、耳は良い説教を多く聞いたので天国にこ して、口は良い言葉をよくして口だけ愛して、口だけ愛を言うこと天国にきたので、か らだや手足は実践したことがなくて天国に來られないということ。イエス様が弟子た ちの足を洗ってくださったとき「主であり師であるこのわたしが、あなたがたの足を洗っ たのですから、あなたがたもまた互いに足を洗い合うべきです。」と言われました(ヨハ ネ13:14)。ヨハネ3:17、18を見れば「世の富を持ちながら、兄弟が困っているのを見 ても、あわれみの心を閉ざすよう者に、どうして神の愛がとどまっているでしょう。子ど もたちよ。私たちは、ことばや口先だけで愛することをせず、行ないと真実をもって愛す うではありませんか。」と言われました。</p> <p><b>3.兄弟に仕える者が受ける祝福</b></p> <p>(1)彼自身とその子孫が恵みを受けること-詩篇37:25、26、使徒9:36-43 (2)教会が大きく復興すること-IIコリント8:1-15</p> <p><b>* 結論-韓国教会の信徒は「主よ、主よ」と言うのに、「お互い」にはあまり言わない。兄弟 に対する救済は、すなわち主に仕えるのと同じなのです。そして、これは主の教訓を 実践することです。また兄弟に対して仕えることは、その教会を復興させる。最も重要な要 素の中の一つです。個人的にも仕えることに努めるだけでなく、教会が組織的に救済と 仕えることに努めるとき、初代教会のような復興の働きが起きるでしょう。</b></p>
<p>核心メッセージ:RUTC時代の伝道者の生活の体験 (45)「絶対的な答 えと絶対的な失敗」(使8:1-8)</p>			
<p><b>序論 - 二種類の人</b></p> <p>1. 神様を信じる人と信じない人 2. 福音を知る人と教会に通う人 3. 霊に属する人と肉体に属する人 4. 絶対主権を信じる人と人間主義者 5. 答えの実を結ぶ人と目目棒の実を結ぶ人</p>			
<p><b>本論 - 聖書と歴史と教会史の証拠</b></p> <p><b>1. 福音を持って味わって伝える人の絶対的な答えと祝福</b></p> <p>(1) レムナント7人の特徴 (2) ヘブ11章の特徴 (3) 初代教会の特徴</p>			
<p><b>2. 福音を宗教にして福音を妨げ、伝道を邪魔する人と次世代の絶対的 な滅亡</b></p> <p>(1) イスラエルの7回の災い (2) 強大国の滅亡 (3) ローマの滅亡</p>			
<p><b>3. 神様の絶対的な方法10</b></p>			
<p><b>結論 - 答えが答えではないものがある、 答えがないことが答えであるということが隠されている歴史的な教訓</b></p>			

(1) 聖日1部(11月17日)→ いのちのない宗教から逃れなさい(使18:12-17)

▲いのちのない宗教生活から逃れて、神の子どもとしてまことの答えとまことの成功の証人として生きようさせてください。感謝します。私の誤った考え、信仰、習慣を見つけて、災い、サタン、地獄の権威から逃れて、まことの祝福を味わうことができますように。今は神の子どもらしく、イエスはキリストという唯一の答えを分かる者として、神様が最も望まれることを知って、弟子を探して立てる証人となりますように。パウロとともにおられた神様が、今日、私とともにおられることを確信しながら、正しい生活、意味のある生活が始まりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(2) 聖日2部(11月17日)→ ケンクレヤで髪をそったパウロ(使18:18-23)

▲すべての問題を完了されたキリストが、天と地の権威を持って、聖霊の力で世の終わりまで私とともにおられる恵みと愛を感謝します。一心、全心、持続の決断を持って、すべてを祈りにつなげる24時祈りの祝福を始めることができますように。それで神様がくださる時代変化、みことば成就の答えと、自分、現場、世の中のいやしの答えを味わえますように。私の畏と考えを捨てて、神様の導きと計画を求めながら、はてしなく無尽蔵な福音の奥義と、出会いを味わえますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

(3) 伝道企画チーム(11月17日)→ 地域(区域)教材46課: 牧会のための仕えること(1テサロニケ5:12-13)

▲ヘブル3:17「あなたがたの指導者たちの言うことを聞き、また服従しなさい。この人々は神に弁明する者であって、あなたがたのたましいのために見張りをしているのです。ですから、この人たちが喜んでそのことをし、嘆いてすることにないようにしなさい。そうでないと、あなたがたの益にならないからです。」

- ① 牧会者は神様のみことばをお手伝いする人だ。
- ② 牧会者がみことばのお手伝いをする人であることが間違いないならば、信徒は楽しみで従順にして尊敬して理解して愛して物質も助けて、誹謗しないのだ。
- ③ この事実を知って祝福を受けた人々→ サレプタのやもめ、シュネムの女、ルデヤ、ガイオ、テオピロ、ルカ、ピレモン

(4) テキコ集い(11月17日)→ 三つの流れを見なさい

- ① 伝道する時はいつでも3つの流れを見なければならぬ。
- ② 経済の流れ(使徒13:1-12)、文化の流れ(使徒16:16-18)、宗教の流れ(使徒19:8-20)
- ③ この流れを見て流れを変えるのだ。

(5) 伝道弟子(11月19日)→ ただうつわ(1)-割れたうつわ(使徒1:3)

▲私が割れたうつわだという事実を悟るだけでも三つの答えがくる。

- ① 私の運命が変わる→ ペテロ(ヨハネ21:15-18)、パウロ(使徒9:15)、初代教会(使徒11:19-30)
- ② 聖書にあるみことばが成就する→ 創世記3:15、出3:18、イザヤ7:14、マタイ28:18-20、使徒1:1、3、8、使徒2章(5つの時刻表と5つの答えがくる)
- ③ この祝福をバトンで握らなければならない→ ペテロ、パウロ、オネシモ

(6) 70人(11月19日)→ ただうつわ(2)-他のものが入ったうつわ(使徒1:8)

▲他のものが入れば、神様がくださることが入らない。それで使徒1:8。

- ① 失敗する条件を知って捜し出しなさい→ 創世記3、6、11章、使徒13、16、19章、個人の6つの問題→ このとき使徒1:1、3、8節を刻印させれば良いのだ。
- ② 三つの方法を持ってレムナントと現場に伝えて答えを与えなさい→ 24時祈り(いやし-使徒1:1)、定刻祈り(オリブ山の祝福が臨む)、深い祈り(使徒1:8)→ このとき、使徒2:1、使徒11:19、ローマ16章の答えがくる。
- ③ そして、重職者に約束された祝福がローマ16:25-27節だ。この祝福を持って瞑想運動を黙想運動に、悪霊運動を聖霊運動に、悪霊文化を唯一性の答えを受ける福音文化に変えなさい。
- ④ 結論-私のくびき、畏を探し出してしまいなさい。そして、当然性、必然性、絶対的であることを握りなさい。(天命-召命-使命が見えるようになる)

(7) 専門の働き(いやし)(11月19日)→ ただうつわ(3)-なくしたうつわ(使徒13、16、19章)

- ▲すでに人々には霊的な問題、生活の問題、社会的な問題がくるほどになってしまった。
- ① 7つの準備をしなさい→ 個人集いやしチーム、教会集いやしチーム、本部集いやしチーム、エリートいやしチーム、芸能人いやしチーム、スポーツをする人いやしチーム、いやしシステム
  - ② 聖書を見れば施設がなくても人だけいければ良い→ 使徒13:1、使徒16:11、16、使徒17:1、ローマ16章、1コリント16章、コロサイ4章、テオピロ、プリスカ夫婦
  - ③ 三つが通じる人をその地域に立てなさい→ 聖霊の導き(24時祈り)、霊の流れ、ただ福音/ただ伝道→ この中にある。

(8) ミッションホーム(11月19日)→ 家-ミッションホーム(使徒2:10)

- ① ミッションホームで人に会えば、悩み、自慢、生活の話をするようになる。このとき、聖書箇所5つを握りなさい(使徒2:10、使徒18:14、使徒18:14-18、1コリント16:19、ローマ16:3-4) これを見せなければならぬ。
- ② 参考にする→ 病人には深い祈りを教えて、どのように生きるかわからない人には、みことば黙想とともに定刻祈りを教えて、霊的問題を持った人には霊的に答を与えなさい。そうすれば、奇跡が起こるようになる。
- ③ ミッションホームを通してとても大きな伝道の門が開くようになっている→ 会堂、講堂、使徒13章/16章/19章に揺れる人々が訪ねてくるようになって、結局、文化をひっくり返すようになる。
- ④ 結論-ミッションホームはみことばが成就する所だ。みことばを与えてみことばで終わらなければならない。神様のみことばが生きて働かれるということを証明するのがミッションホームだ(1ヨハネ2:10-20)

(9) 産業宣教(11月23日)→ 伝道者の生活体験(45)-カウンセリングいやし専門家

- ▲今、多くの人々が(割れる)破られた(金)うつわ(傷)、他のものが含まれているうつわ(問題)、他のうつわ(芸能人)、失ったうつわ(霊的問題)で生きていっている。これを知って必ず参考にしなければならぬことが-
- ① 自分自身が知らずにいることをいやしなさい→ 創世記3:1-20(体質と性格)、創世記6:1-20(習慣と墮落)、創世記11:1-8(動機と世の中の欲望)
  - ② 隠されている問題をいやしなさい→ 使徒13:1-2(家系と霊的問題)、使徒16:16-18(雰囲気、環境と霊的問題)、使徒19:8-20(文化と霊的問題)
  - ③ 結果で、個人にくること(だめな部分)をいやしなさい→ ヨハネ8:44(畏)、出20:1-5(長い間続いたこと)、マタイ11:28(霊的問題)、使徒8:4-8(病氣)、ルカ16:19-31(背景)、マタイ27:25(家庭)
  - ④ 結論-カウンセリングだけせずに「いやしシステム」を準備しなさい。これのためのチーム(M.H.)を組みなさい。

(10) 伝道学(11月23日)→ 伝道者の生活体験(45)-伝道者のだめな部分のいやし(使徒1:1)

- ① 重職大学院-祝福の更新
- ② 地域伝道専門キャンプ-現場伝道の更新

(11) 核心訓練+レムナントデイ(11月23日)→ 伝道者の生活(45)-絶対的な答えと絶対的な失敗(使徒8:1-8)+学院福音化(IIヨハネ)

- ▲IIヨハネ-福音の他に他のことをする異端(おかしな団体)に用心しなさい。レムナントは外に出て行けば「世の中の混乱、自分自身混乱、信仰混乱」がくる。あらかじめ知って準備しなさい。
- ① 1課: 選ばれた者(IIヨハネ1:1-3)-「私は神の子ども、レムナント、この時代の伝道者」として選ばれた。神様の恵みといつくしみ、平和、真理、愛を味わいなさい。
  - ② 2課: 人間主義とは何か(IIヨハネ1:7)-根本が人中心になることだ。
  - ③ 3課: 律法主義とは何か(IIヨハネ1:8)
  - ④ 4課: 神秘主義とは何か(IIヨハネ1:9)
  - ⑤ 5課: レムナントの武器-限りない神様の恵み(IIヨハネ1:12-13)
  - ⑥ 結論-レムナントは私(祈り、みことば、現場の中で)を見つけて、今日を見つけて、私がいる現場で見つけなさい(過去は終わって、未来は保障されている)。それで、限りない神様の恵みで私の限界を越えて、世の中を導いて、成功者を生かしなさい。

(12) 地域(区域)教材(11月23日)→ 47課: 信徒のための仕えること(1テサロニケ5:14-15)